調査及び予測の結果

景観

【現況調査結果】

対象事業実施区域周辺の主要な眺望点として、信夫山公園や福島駅などの 36 地点を選定しました。

このうち、眺望点から対象事業実施区域が視認でき、複数の眺望点を代表する 5 地点を主要な眺望景観として選定し、フォトモンタージュを作成しました。

●主要な眺望景観

番号	名称	対象事業実施区域からの方向・距離
1	花見山公園（山頂展望場）	東　約 13.9km
2	信夫山公園（烏ヶ崎展望デッキ）	東北東　約 13.5km
3	大森城山公園	東　約 8.2km
4	アンナガーデン	東　約 2.9km
5	道の駅つちゆ	南　約 5.7km

●主要な眺望点

【予測の結果】

●敷地の存在（土地の改変）及び構造物の存在に伴う影響

上記で選定した 5 地点からの眺望景観は、山地・丘陵地の広がる自然的景観の一部に太陽光発電施設が僅かに視認されますが、その範囲は小さく、また対象事業実施区域内の樹林等により著しく目立つものではないと予測されます。遠景には吾妻小富士や東吾妻山等の山地を望みますが、これらの眺望を遮蔽することはないため、影響は小さいと予測されます。さらに、環境保全措置を講じることで影響はより小さくなると予測されます。

●花見山公園（山頂展望場）

現況	予測

※　赤表示：太陽光発電施設のうち、視認できる部分

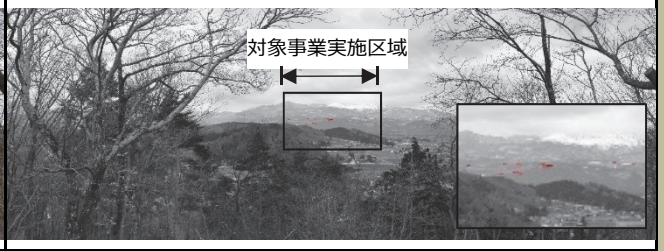
調査及び予測の結果

景観

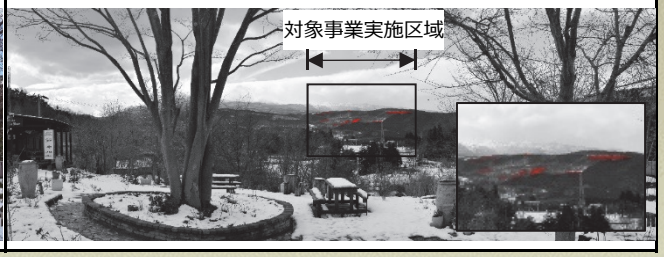
●信夫山公園（烏ヶ崎展望デッキ）

現況	予測

●大森城山公園

現況	予測
	

●アンナガーデン

現況	予測
	

●道の駅つちゆ

現況	予測

※　赤表示：太陽光発電施設のうち、視認できる部分

【環境保全措置の検討】

- 主要眺望点からの景観の状況を考慮し、樹林等の緑地を可能な限り保全することによって太陽電池モジュールの可視範囲の低減を図ります。
- 施設の配置等に配慮し、周辺景観との調和を図ります。